

# 徳川家康の時代

展示期間:令和4年12月17日～令和5年2月16日

来年の大河ドラマの主人公徳川家康は、幼少期は今川氏の人質として過ごした苦勞人。群雄割拠の戦国の世をしたたかに生き抜いて、江戸幕府を開き、260年続く江戸時代の基礎を固めました。信長や秀吉に比べ、地味なイメージがある家康ですが、実際はどんな人だったのでしょうか。今回は家康と家康が生きた時代について書かれた本を集めました。ぜひお手にとってご覧ください。

## <徳川家康>

※書名欄内に★で注意書きがない資料は東部図書館所蔵です。

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
1	地理から見た信長・秀吉・家康の戦略	足利 健亮 著	創元社	2000	21047/57
2	大御所徳川家康 幕藩体制はいかに確立したか	三鬼 清一郎 著	中央公論新社	2019	21052/132
3	徳川家康読本	新人物往来社 編	新人物往来社	1992	2891/ト12
4	図説徳川家康	河出書房新社編集部 編	河出書房新社	1999	2891/ト16
5	家康公伝 1 現代語訳徳川実紀 関ヶ原の勝利	大石 学 編	吉川弘文館	2010	2891/ト113/1
6	家康公伝 2 現代語訳徳川実紀 江戸開府	大石 学 編	吉川弘文館	2011	2891/ト113/2
7	家康公伝 3 現代語訳徳川実紀 逸話編 三河から関東の覇者へ	大石 学 編	吉川弘文館	2011	2891/ト113/3
8	家康公伝 4 現代語訳徳川実紀 逸話編 関ヶ原と家康の死	大石 学 編	吉川弘文館	2011	2891/ト113/4
9	家康公伝 5 現代語訳徳川実紀 逸話編 家康をめぐる人々	大石 学 編	吉川弘文館	2012	2891/ト113/5
10	徳川家康 その政治と文化・芸能	笠谷 和比古 編	宮帯出版社	2016	2891/ト119
11	徳川家康 シリーズ・織豊大名の研究 10	柴 裕之 編著	戎光祥出版	2022	2891/ト128

## <ゆかりの地>

※書名欄内に★で注意書きがない資料は東部図書館所蔵です。

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
12	戦国古戦場の旅 信玄／謙信／勝頼 信長／秀吉／家康 静かなる男達の声を聞く	野口 冬人 著	山海堂	1999	21047/41
13	江戸川柳尾張・三河名所歩き	小野 真孝 著	三樹書房	2004	2155/8
14	名古屋時代MAP 江戸尾張編	新創社 編	光村推古書院	2009	2155/15/1
15	岡崎藩 東海道と矢作川が結節する古来からの要衝。家康生誕の地には名門譜代が藩主に名を連ねる。	堀江 登志実	現代書館	2022	2155/36
16	静岡戦国武将墓巡り 家康ゆかりの武将たち	岩堀 元樹 著	羽衣出版	2011	28154/3
17	戦国街道を歩く	泉 秀樹 文と写真	立風書房	2000	29109/146
18	愛知県の歴史散歩 下 新版	★西部図書館所蔵 愛知県高等学校郷土史研究会 編	山川出版社	1992	2915/23/2

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
19	静岡県の歴史散歩	静岡県日本史教育研究会 編	山川出版社	2006	29154/1/06
20	尾張名所図会絵解き散歩 増補版	前田 栄作 文	風媒社	2013	29155/11
21	古写真で見る失われた城	平井 聖 監修	世界文化社	2000	52182/28
22	図説江戸城の石垣	鈴木 啓 著	歴史春秋出版	2013	52182/71
23	江戸城の秘密 歩いてわかる!	原 史彦 監修	洋泉社	2015	52182/73
24	三河岡崎城 家康が誕生した東海の名城	愛知中世城郭研究会 編	戎光祥出版	2017	52182/80/3
25	NHK国宝への旅 6 「兵庫」姫路城 「栃木」日光東照宮 「兵庫」浄土寺 阿弥陀三尊	NHK取材班 著	日本放送出版協会	1987	7091/11/6

## <家康と合戦>

※書名欄内に★で注意書きがない資料は東部図書館所蔵です。

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
26	逆説の日本史 12 近世暁光編 天下泰平と家康の謎	井沢 元彦 著	小学館	2005	21004/29/12
27	その時歴史が動いた 17	NHK取材班 編	KTC中央出版	2002	21004/107/17
28	その時歴史が動いた 21	NHK取材班 編	KTC中央出版	2003	21004/107/21
29	図説・戦国合戦図屏風 決定版	高橋 修 監修・文	学研	2002	21047/69
30	三方原の戦と小幡赤武者隊	岩井 良平 著	文芸社	2008	21047/134
31	戦国攻城戦のすべて イラストと地図で迫る城の攻防の真実	藤原 清貴 編	洋泉社	2012	21047/196
32	信長軍の合戦史 1560-1582	日本史史料研究会 監修	吉川弘文館	2016	21047/249
33	戦国合戦<大敗>の歴史学	黒嶋 敏 編	山川出版社	2019	21047/279
34	関ヶ原から大坂の陣へ	小和田 哲男 著	新人物往来社	1999	21048/27
35	関ヶ原合戦と大坂の陣	笠谷 和比古 著	吉川弘文館	2007	21048/76
36	関ヶ原の役 日本の戦史	旧参謀本部 編	徳間書店	2009	21048/85
37	天正壬午の乱 本能寺の変と東国戦国史 増補改訂版	平山 優 著	戎光祥出版	2015	21048/91/15
38	「関ヶ原」を読む 戦国武将の手紙	外岡 慎一郎 著	同成社	2018	21048/144
39	関ヶ原合戦を読む 慶長軍記翻刻・解説	植木 悦 著	勉誠出版	2019	21048/151
40	「関ヶ原」の決算書	山本 博文 著	新潮社	2020	21048/164
41	関ヶ原合戦全史 1582-1615	渡邊 大門 著	草思社	2021	21048/168
42	大坂落城戦国終焉の舞台	渡邊 大門 著	角川学芸出版	2012	21052/102
43	徳川家臣団の系図	菊地 浩之 著	KADOKAWA	2020	2883/339
44	徳川家臣団 組織を支えたブレインたち	網淵 謙錠 著	講談社	1982	2883/TS75
45	徳川家康と関ヶ原の戦い	本多 隆成 著	吉川弘文館	2013	2891/ト17
46	図説・戦国甲冑集 決定版	伊沢 昭二 監修・文	学研	2003	7567/7
47	図説・戦国甲冑集 決定版 2	伊沢 昭二 監修・文	学研	2005	7567/7/2
48	徳川家康・秀忠の甲冑と刀剣	本山 一城 著	宮帯出版社	2018	7567/20


## <家康の政策>

※書名欄内に★で注意書きがない資料は東部図書館所蔵です。

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
49	Jr.日本の歴史 5 天下泰平のしくみ 江戸時代 ★中央図書館所蔵	平川 南 編	小学館	2011	J210/シユ/5
50	封建制下の社会と交通	丸山 雍成 著	吉川弘文館	2001	2104/163
51	徳川権力と中近世の地域社会	所 理喜夫 著	岩田書院	2016	2104/428
52	戦国大名から将軍権力へ 転換期を歩く	所 理喜夫 編	吉川弘文館	2000	21047/50
53	豊臣の城・徳川の城 戦争・政治と城郭	白峰 旬 著	校倉書房	2003	21048/54
54	築城 覇者と天下普請	松本 諒士 著	理工学社	1996	2105/72
55	参勤交代	丸山 雍成 著	吉川弘文館	2007	2105/425
56	慶長遣欧使節 徳川家康と南蛮人 新装版	松田 毅一 著	朝文社	2002	21052/55
57	徳川家康のスペイン外交 向井将監と三浦按針	鈴木 かほる 著	新人物往来社	2010	21052/99
58	江戸の町 上 日本人はどのように建造物をつくってきたか 巨大都市の誕生 新装版 ★中央図書館所蔵	内藤 昌 著	草思社	2010	J213/ナ7/1
59	時代を創る伊奈忠次	本間 清利 著	叢文社	1998	2891/イ9
60	江戸の経済システム 米と貨幣の覇権争い	鈴木 浩三 著	日本経済新聞社	1995	3321/SU96
61	江戸の貨幣物語 ★中央図書館所蔵	三上 隆三 著	東洋経済新報社	1996	33721/1
62	江戸の銭と庶民の暮らし	吉原 健一郎 著	同成社	2003	33721/19
63	貨幣・天下統一 家康がつくったお金のしくみ 企画展 ★中央図書館所蔵	関口 かをり 編	日本銀行金融研究所貨幣博物館	2011	33721/29
64	利根の変遷と水郷の人々	鈴木 久仁直 著	崙書房	1985	C517/3
65	利根川東遷と関宿藩 平成18年度企画展	千葉県立関宿城博物館 編	千葉県立関宿城博物館	2006	C517/11
66	河道変遷と地域社会 利根川東遷を中心に ★中央図書館所蔵	東洋大学地域活性化研究所プロジェクト「利根川・渡良瀬川流域研究-河道変遷と地域社会」編	東洋大学地域活性化研究所	2009	C517/77
67	江戸城下町における「水」支配	坂詰 智美 著	専修大学出版局	1999	51709/5
68	利根川東遷 人によって作られた利根川の謎を探る	沢口 宏 著	上毛新聞社	2000	C5172/7
69	利根川の東遷 322kmの大河誕生物語		建設省関東地方建設局利根川上流工事事務所	2000	C5172/11
70	アーカイブス利根川	宮村 忠 監修	信山社サイテック	2001	C5172/12
71	江戸上水道の歴史 ★中央図書館所蔵	伊藤 好一 著	吉川弘文館	1996	5181/6/1
72	家康公の時計 四百年を越えた奇跡	落合 偉洲 著	平凡社	2013	5352/24
73	探訪日本の歴史街道	楠戸 義昭 著	三修社	2003	6821/39
74	前近代日本の交通と社会	丸山 雍成 著	吉川弘文館	2018	6821/81
75	近世の東海道	本多 隆成 著	清文堂出版	2014	68215/8

## < 桃山文化 >

※書名欄内に★で注意書きがない資料は東部図書館所蔵です。

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
76	日本のルネサンス 上 桃山の宴 ★中央図書館所蔵	草月文化フォーラム 編	柏書房	1990	2148/N71/1
77	日本のルネサンス 下 桃山の美 ★中央図書館所蔵	草月文化フォーラム 編	柏書房	1990	2148/N71/2
78	日本建築様式史 カラー版 増補新装	太田 博太郎・藤井 恵介 監修	美術出版社	2010	521/14/10
79	鳥瞰図でみる日本の城 君も「城」博士になれる！ ★中央図書館所蔵	PHP研究所 編	PHP研究所	2006	J521/ヒケ
80	城の科学 個性豊かな天守の「超」技術	萩原 さちこ 著	講談社	2017	52182/81
81	数寄屋聚成 1 東山・桃山時代 ★中央図書館所蔵	北尾 春道 編	叢文社	1971	52186/KI71/1
82	桃山の美とところ 信長・秀吉・家康の遺したもの ★西部図書館所蔵	倉澤 行洋 著	日本の伝統文化をつなぐ実行委員会	2021	7021/37
83	辻惟雄集 3 障屏画と狩野派 ★中央図書館所蔵	辻 惟雄 著	岩波書店	2013	7021/42/3
84	桃山の美術 ★中央図書館所蔵	武田 恒夫 編	岩波書店	1992	7021/MO29
85	すぐわかる人物・ことば別桃山時代の美術	奥平 俊六 監修	東京美術	2009	70214/3
86	桃山のTAKUMI 意匠・技巧・工匠 ★中央図書館所蔵	大阪城天守閣 編	大阪城天守閣	2017	70214/11
87	日本美術全集 17 桃山の障屏画 永徳 等伯 友松	河合 正朝・脇坂 淳 編	学習研究社	1994	708/19/17
88	調べて学ぶ日本の伝統 4 芸能 ★中央図書館所蔵		大日本図書	1996	J708/シラ/4
89	すぐわかる寺院別障壁画の見かた	宮元 健次 著	東京美術	2008	721/8
90	巨匠狩野探幽の誕生 江戸初期、将軍も天皇も愛した画家の才能と境遇	門脇 むつみ 著	朝日新聞出版	2014	7214/22
91	茶の湯とやきもの	矢部 良明 著	角川書店	1997	751/10
92	美濃 窯別ガイド日本のやきもの	伊藤 嘉章・唐澤 昌宏 文 林 達雄 写真	淡交社	2003	7511/100
93	日本古典芸能史 ★西部図書館所蔵	今岡 謙太郎 著	武蔵野美術大学出版局	2008	7721/45
94	能・文楽・歌舞伎	ドナルド・キーン 著	講談社	2001	773/9
95	絵で読む歌舞伎の歴史	服部 幸雄 著	平凡社	2008	7742/21
96	図説千利休 その人と芸術 	村井 康彦 著	河出書房新社	1999	7912/23
97	古田織部 桃山文化を演出する 	矢部 良明 著	角川書店	1999	7912/25
98	よくわかる茶道の歴史	谷端 昭夫 著	淡交社	2007	7912/53
99	茶道と天下統一 ニッポンの政治文化と「茶の湯」	ヘルベルト・プルチョウ 著	日本経済新聞出版社	2010	7912/62
100	香の文化史 日本における沈香需要の歴史	松原 睦 著	雄山閣	2012	79202/5
101	徳川時代の囲碁界を知る 「本因坊家伝」と「碁所旧記」を読み解く	秋田 昇一 著	誠文堂新光社	2019	795/131

